

幸福度ランキング政令市No.1



12月市議会での清水勇人市長あいさつ

■ ツールドフランスさいたま10回大会

11月2日に、記念すべき10回大会を迎えた、「J:COM Presents 2024 ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム」が開催されました。

メインアリーナにおいて、10回大会特別企画イベント「SPECIAL ACT supported by J:COM」が実施されました。

けやきひろばでは「さいたまるしえ」、さいたま新都心公園などでは本市主催の「サイクルフェスタ」、コミュニティアリーナでは子どものための「キッズクリテリウム」も開催されました。

■ 10区の個性感じる区民まつり

この秋には、市内各区で区民まつりが開催され、多くの市民の方々に賑わいました。10区それぞれの個性が感じられるイベントとして、市民の皆様にも、郷土の魅力と、地域の人と人との繋がりの強さを、改めて感じていただける機会になったかと存じます。

■ 市新庁舎へ令和13年移転目指す

さいたま市新庁舎整備等につきまして、11月1日から基本設計に着手いたしました。

この新庁舎を、本市の新たなシンボルとして、シビックプライドの醸成や持続可能な都市づくりの推進を象徴するような庁舎にしていきたいと思います。

今後は、令和8年4月を目途に基本設計を策定いたします。その後、実施設計・建設工事に着手し、令和13年の移転・供用開始を目指して、着実に取り組んでまいります。

■ ハミルトン市訪問で友好親善

姉妹都市提携40周年を迎えるニュージーランド・ハミルトン市に、さいたま市議会議員訪問団と共に、同市を10月20日から24日にかけて訪問してまいりました。現地ではハミルトン市長への表敬訪問を行いました。8月1日から8日まで、本市から派遣された生徒を受け入れていただいた、マタマタ・インターメディアイト・スクールを訪問するなど、更なる友好親善を図ることができました。

■ COP29で本市の取り組み発信

11月11日から13日にかけて、アゼルバイジャン共和国の首都バクーにて国連気候変動枠組条約第29回締約国会議、通称COP29に参加してまいりました。

現地では、さいたま市主催のイベントとして、「E-KIZUNA high-level talks」を開催し、気候変動における自治体の役割やマルチレベルの連携の重要性について議論してまいりました。

また、環境省が設置したジャパンパビリオンの2つのイベントに登壇し、ゼロカーボンシティ実現に向けた本市の取組を発信し、環境技術の展示等を視察してまいりました。

今後も、2050年のゼロカーボンシティ実現に向けて取り組んでまいります。

■ 「さいたま市ネット安心相談」開設

11月1日にさいたま市インターネット上の誹謗中傷等に係る相談窓口、愛称「さいたま市ネット安心相談」を開設いたしました。メールでの相談のほか、夜間の電話相談も受け付けております。全ての市民等が、互いに思いやりを持ち、基本的人権を尊重しつつ、インターネットの恩恵を享受できる、安全で安心な地域社会を実現できるよう、取組を進めてまいります。

■ 石破内閣への期待

11月11日には第2次石破内閣が発足しました。我が国は、人口減少対策をはじめ、子ども・子育て政策の強化、首都直下地震や南海トラフ地震などの大規模災害への対応など、重要な課題が山積しております。新内閣におかれては、市民が未来への希望を持ち、安心・安全に暮らしていけるよう、これらの重要課題への対策を着実に推し進めていただきたいと考えております。

■ 幸福度ランキング政令市1位

本市は「全47都道府県幸福度ランキング2024年版」において、20政令指定都市の中で、4年ぶりに1位に返り咲くことができました。

今後も、市民の皆様「住みやすい」「住み続けたい」と思ってもらえるよう、シンカし続けてまいります。

(市長あいさつ要旨 令和6年11月27日)